

募集テーマ 困りごとや解決したい課題	デジタル技術による、迅速・正確・標準化された消防同意事務の実現
めざす姿 どういう状態をめざしているか	・審査時間の劇的な短縮：これまで職員が手作業で行っていた面積計算や設備プロットの照合を自動化し、申請から同意までのリードタイムを最小化する。 ・判断基準の平準化とミスの防止：属人的になりがちな法令解釈や複雑な通知・通達を確認をシステムがサポートすることで、担当者の経験年数によらない、均質かつ精度の高い審査体制を構築する。 ・申請者・行政双方の負担軽減：指摘事項の自動リスト化により、申請者へのフィードバックを迅速化し、手戻りの少ない円滑なコミュニケーションをめざす。 ・データの資産化：同意時のデータをデジタル化して蓄積することで、完成後の査察や立入検査、将来の改修の際に、基礎資料としてシームレスに活用できる状態をめざす。
これまでの取組 何を実施してきたか	これまで紙での申請を受け入れてきたが、令和7年8月からBOXを活用した同意事務を開始した。今後は審査に係る時間や精度を向上させ効率化する方法を模索している。
民間事業者等のノウハウが活用できると考えている点	・高度な図面解析技術（AI・OCR）：平面図や立面図などのPDF/CADデータから、壁の配置、開口部の有無、用途区分、面積などを自動で抽出・認識するアルゴリズムの構築。 ・「法制×IT」のナレッジ（リーガルテック）：消防法、施行令、告示、さらには自治体独自の条例や運用指針といった膨大なテキスト情報をデータベース化し、図面データと照合させるロジックの実装。 ・ユーザー体験を重視したUI/UXデザイン：現場の消防職員が直感的に操作でき、図面上の「不足箇所」や「要確認ポイント」を視覚的に把握しやすいインターフェースの開発。 ・最新のBIM（Building Information Modeling）連携：将来的なBIM申請の普及を見据え、3Dモデルから直接防火区画や消防用設備の適否を判定する拡張性の確保。
テーマに関する民間事業者等との取組の有無	行っていない
募集対象	・解決等に向けて一緒に取り組む提案と実施者を探したい ・解決等に向けた取組のアイデアが欲しい
希望する提案のイメージ	データ入力・取り込み：申請者がアップロードした図面（PDF/CAD/BIM）および物件概要データをシステムが読み込む。 →自動判定エンジン：AIが建物の規模・構造・用途に基づき、必要な消防用設備（消火器、スプリンクラー設備、自動火災報知設備等）を法例ベースで自動リストアップ。 →図面照合・エラー検知：図面上のシンボルや配置をスキャンし、「本来あるべき設備が描かれているか」「歩行距離や警戒区域が適正か」を自動チェックし、アラートを表示。 →アウトプット生成：審査結果に基づき、「消防同意判定書」のドラフトや、申請者へそのまま送付可能な「指摘事項一覧（補正指示書）」を、規定のフォーマットで自動生成。 さらなる発展的な展望（プラスアルファの提案） ①データベースの統合による適用範囲の拡大 ②「セルフ事前チェック」機能の提供 ③デジタル・ツインによる「火災シミュレーション」との連動 ④ ライフサイクル管理（点検報告等への紐付け） ⑤ 全国標準モデルへの展開
募集期間	2027年（令和9年）3月末日まで
実施希望時期	2027年（令和9年）3月末日まで
提案の選定方法（選定の有無）	☐特に選定をしない（提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない） ■審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む） ■提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 ☐その他（下記のとおり）

藤沢市の提供できるリソース	1. 過去の申請データ ・市として公開可能な範囲（個人情報保護等）で、過去の図面（PDF）や申請書類、実際の指摘事項の履歴を提供。これにより、AIの学習やアルゴリズムの検証を加速させる。 ・独自の運用基準・条例データの提供：消防法だけでなく、市の火災予防条例や、長年の運用で蓄積された解釈等を提供。 2. 実証実験の場（フィールド）とフィードバック ・現役消防職員によるユーザーテスト：開発中のプロトタイプに対し、査察指導課の職員が実務者の視点から操作性や判定精度のフィードバックを行う。 ・実案件での並行検証（PoC）：実際の同意事務と並行してシステムを稼働させ、実務における有効性や課題をリアルタイムで検証する環境。 ・関係機関（建築主事等）との調整支援：消防内部だけでなく、市の建築指導課や指定確認検査機関との意見交換や調整の場を提供できる可能性あり。 3. 公的な信頼性と社会的インパクトの付与 ・「共同開発/実証」の対外的な公表：市との共同プロジェクトとしてプレスリリースや学会等で発表することで、事業者の技術力に対して、社会的信用が得られる可能性がある。
予算措置の可能性	有
テーマに関する参考情報等	【藤沢市査察指導課ホームページ】 ・予防事務審査基準「消防用設備等」編 https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/sasatu/yoboujimusinnsakijun.html
担当課	消防局（査察指導課）